

第 5 学年竹組 算数科略案

指導者 角崎 大

1. 日 時 11月14日(金) 5校時(13:35～14:20)

2. 単元名 平行四辺形と三角形の面積(本時4/13)

3. ねらい ○三角形の面積の求め方を理解することができる。

4. 本時の実際

時間	学習活動と児童の動き	教師の支援及び評価	センターの先生の支援	備考
13:35	1 問題を把握する。 「三角形の面積を求めたい」		○問題を提示して頂く。	
13:40	2 課題を把握する。 三角形の面積を求めるにはどうすればよいか。	・課題を板書する。		
13:45	3 自力解決をする。 ・長方形の半分。 ・平行四辺形の半分 ・細長い平行四辺形。	・座席表をもとに机間指導をする。 ・手元で操作しながらかき込む用紙と板書用の大きめの用紙を用意しておく。 ・面積を求めるための式まで考えるように指示する		
13:52	4 話し合いをする。		○児童の考えを画面上で提示して頂く。(長方形の半分, 平行四辺形の半分, 細長い平行四辺形など, あらかじめ予想されるもの。)	
14:02	5 まとめる。 「三角形の面積は, 長方形や平行四辺形になおせば, 求めることができる。」			
14:05	6 練習問題をする。			
14:17	7 本時の振り返りをする。	・振り返りの視点を示して、ねらいに合った自己評価ができるようにする。	○本時を振り返って助言を頂く。	